

静岡県立中央図書館だより

文化の丘

令和2年冬号
(ISSN 1345-2282)

No.368

- 1 子どものためのコーナー
「どんぐりひろば」オープン
- 2 当館の児童サービス
- 3 昔へいざない
こんにちは 広報です
- 4 静岡県の図書館 Snap Shot!

特集 子どものためのコーナー「どんぐりひろば」オープン



どんぐりひろば



ミニ展示



読み物



靴を脱いで ゆっくりと



絵本

10月1日(木)から、静岡県立中央図書館に「子どもコーナー」がオープンしました。愛称は皆さまの投票により「どんぐりひろば」に決定しました。「どんぐりひろば」は、子ども向けの絵本や読み物を所蔵しています。閲覧、貸出の他、定期的におはなしかいも開催しています。カーペットを敷いてあるので、座って、ゆっくりとご覧頂けます。



どんぐりひろばについて



開室時間
静岡県立中央図書館の開館日
午前9時～午後5時まで

本の数
総数 約7,000冊
・5,000冊の絵本
・2,000冊の読み物

定期イベント
・毎週火曜日 午前10時30分～
0歳からのおはなしかい
・毎週木曜日 午後3時～
おはなしかい

● 子ども図書研究室



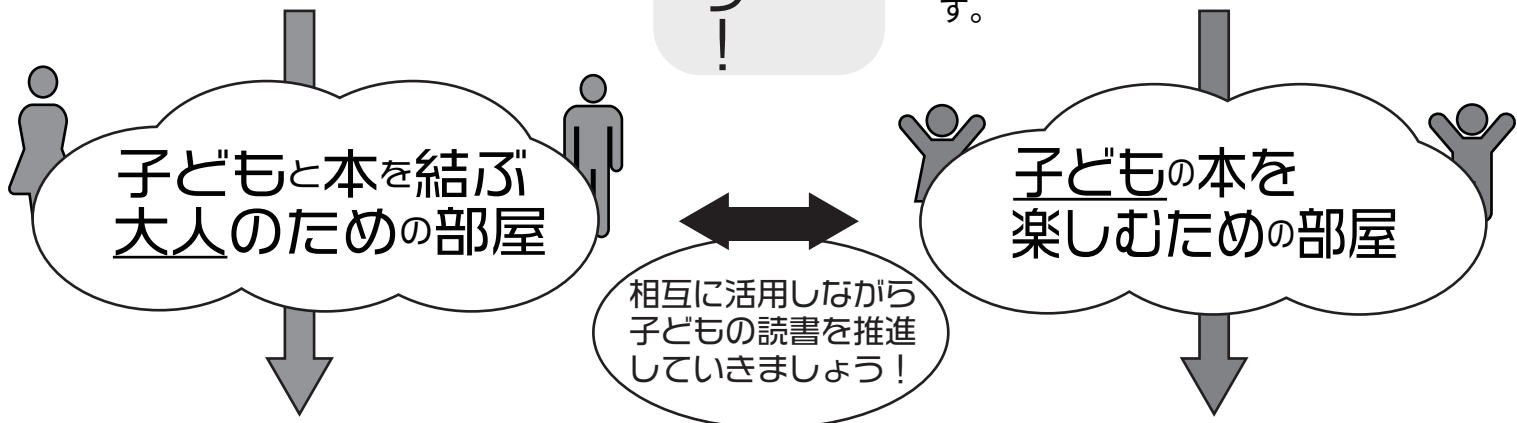
平成 16 年 6 月、県内の子どもの読書活動を推進するために開室しました。
 県内で唯一、研究用・保存用として児童書や参考資料を全点収集しています。
 市町立図書館や学校図書館等の職員の方が購入前に資料の選定で利用しています。

● どんぐりひろば



令和 2 年 10 月、グランシップ「えほんのひろば」の絵本と当館の所蔵する読みものを合わせてオープンしました。
 絵本や読み物を配架し、カーペット敷きでくつろげる場所です。子どもが実際に手にとって本を借りることができます。

並べて、比較
 二つの違いが丸わかり！



静岡県立中央図書館 1階	場 所	静岡県立中央図書館 2階
開室時間		
静岡県立中央図書館の開館日 午前 9 時～午後 5 時		
休日を除く火曜日～金曜日 午後 2 時～午後 5 時	職員の在室日時	開室時間中は常に在室
約 10 万冊 ※閉架書庫含む	資料の総数	約 7,000 冊 ・絵 本 5,000 冊 ・読 み 物 2,000 冊
館内貸出のみ	資料の貸出	全ての資料
調査研究用パソコンあり	その他	授乳室あり

2 階閲覧室の参考図書コーナーには子ども向けの図鑑や工作などの知識の本、地域資料コーナーには静岡県に関わりのある作家の児童書が置いてあります。また、当館ホームページでは、「子ども図書研究室選定図書リスト」や「新刊サロン」などの非来館型のサービスを公開しています。

！お願い！

館内の構造上、1階も2階もお声がひびきます。皆さまが気持ちよく図書館をご利用できるよう、ご協力をお願いします。

昔へ いざない

前回に続いて静岡大火について紹介いたします。今回は消火活動の状況と当時記された教訓を紹介いたします。

消火活動の状況

静岡市警防団は自動車ポンプ5台・ガソリンポンプ25台、応援に駆け付けてきた県下の96警防団5,821名は自動車ポンプ59台、ガソリンポンプ23台、腕用ポンプ8台を使用して消火につとめ、静岡・豊橋連隊、浜松飛行連隊の兵士や市内の在郷軍人、青年団員なども消火に協力しました。城代橋付近の堀の水、水落町から流れてくる外堀用水、馬場町から旧御用邸に至る用水路以外の用水は不足していたので、火はなかなか消し止められませんでした。

大火の教訓

大火の経験から得た教訓の中からいくつかを抜粋しました。当時の状況を想起できる教訓だけでなく、現在にも通じる教訓が見られます。

- ・バケツ・タライその他の水漕に水を汲み置き、竿・柄杓・箒などを用意しておくことが大切。
- ・家庭防空組合の活動で火災を防いだ箇所が76

か所あり、非常時に備えて訓練が必要である。
・鉄筋コンクリートや煉瓦造の建物、土蔵などが密集している所、広い道路や空地などが延焼をくいとめるために役立った。

・避難所を定めておくこと、災害の情報を正確に住民に発表することが大切である。

大火後の都市への影響

大火後の復興都市計画事業として、街路・区画整理・公園・水利施設・墓地移転事業が柱となり、「青葉シンボルロード」の街路もこの事業で決定されたものです。また、常磐公園・伝馬公園・森下公園などの事業化、墓地と寺院を沓谷に移転することも決定し、現在に至ります。



「青葉通り」(自然災害誌写 311-8)
歴史文化情報センター所蔵

静岡県立中央図書館 歴史文化情報センター 〒420-0853 静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7階
電話 054(221)8228 FAX 054(255)3988 メール rekibun02@tosyokan.pref.shizuoka.jp

こんにちは 広報です

草薙駅から汗をかき図書館まで出勤していたと思えば、上着を羽織り首を締めながら出勤するようになりました。季節の移り変わりは早いものですね。

さて、今回の『文化の丘』では子どものためのコーナー「どんぐりひろば」の特集をしました。子どもの読書離れが叫ばれてずいぶん経ちますが、幼少期の読書体験というのは少なからず、その後の読書遍歴に影響を与えるものと思います。

ここでいう読書体験とは、読んだ本そのものだけでなく、その場の雰囲気や様子、読み聞かせであれば声色も含まれるものだとすると、「どんぐりひろば」にはこれらを満たす要件が備わっています。たくさんの絵本や読みものがあること、ゆっくり座って本を選ぶこと、何より、おすすめの本を紹介できる職員が常に在室していることがその代表例です。

一方で、雰囲気づくりに関しては誰かにどこかで我慢していただく部分が発生してしまうかもしれません。子どもの読書活動推進のためと思い、ご理解・ご協力をお願いいたします。

「どんぐりひろば」にたくさんの子どもが来

室するのをお待ちしております。

【公式】静岡県立中央図書館 Twitter フォロワー随時募集

静岡県立中央図書館の公式

Twitterのフォロワー数が200人を
超えました！

- ・お知らせ ・イベント告知
- ・展示の紹介 ・おはなしかい開催の有無 など

耳よりな情報を素早くお届けしています！
たくさんのフォローお願いします！





2018.11.28 富士市立富士文庫



2018.12.5 牧之原市立相良図書館



2018.12.12 浜松市立舞阪図書館



2018.12.19 富士宮市立西富士図書館



2018.11.22 浜松市立東図書館



2019.2.7 菊川市立小笠図書館

市町立図書館の振興のために、県立中央図書館は以下の事業を行っています。

- ▷ 協力車による運営相談や分館訪問を行い、図書館運営についてヒアリングや助言を行います。
- ▷ 各図書館の間で資料を貸し借り（相互貸借）する際の、情報と物流のネットワークを提供します。
- ▷ 各図書館で働く職員のスキルアップのため、公立図書館等職員研修を企画・運営します。
- ▷ 専門的な資料を収集し、市町立図書館の求めに応じて貸出（協力貸出）します。